

平成 27 年度草の根育成助成 助成事業紹介

分野	医療・福祉分野
事業名	高次脳機能障害者の在宅生活実態調査 25 人の事例研究報告書作成事業
団体名	NPO法人 V I V I D
実施場所	新宿区
地域の課題	高次脳機能障害者の地域での理解不足
事業紹介	<p>本事業は、2008～9 年に 25 人の高次脳機能障害者の聞き取り調査を行い、2014 年に受傷原因や障害状況などそれぞれ違う一人ずつの数年間の生活の変化を再調査し、報告書にまとめる事業です。</p> <p>25 人の方は「東京高次脳機能障害協議会（TKK）」に所属し、ほとんど社会資源のない中、記憶・注意・遂行機能等の障害による困難を、家族も共に乗り越え社会参加を果しています。この過程を記録し社会に知らせることが、この事業を以て意義深いものとなります。</p>
担当者コメント	<p>調査で初めて会った時と再調査時との違いは、外から見えない障害といわれる高次脳機能障害が、数年の時間経過の内にゆっくり回復した姿が現れてきたことと思います。報告書にこの姿を記録として残したいと思います。</p>
団体紹介	<p>高次脳機能障害は、誰にでも起こり得る交通事故や病気などで脳を損傷したことにより、日常生活に大きな不便と社会的不利をきたす中途障害です。</p> <p>私たち VIVID は、2007 年に設立した高次脳機能障害者の社会参加を支援する特定非営利活動法人です。</p> <p>新宿区で居場所づくり（ミニデイサービス）、なんでも相談、普及啓発セミナー、調査研究等を実施しています。2015 年から障害者のサービス等利用計画を作成する相談支援事業所を開設しています。</p>

